

2024年12月16日

関係各位

千代田化工建設株式会社  
 IR・広報・サステナビリティ推進セクション

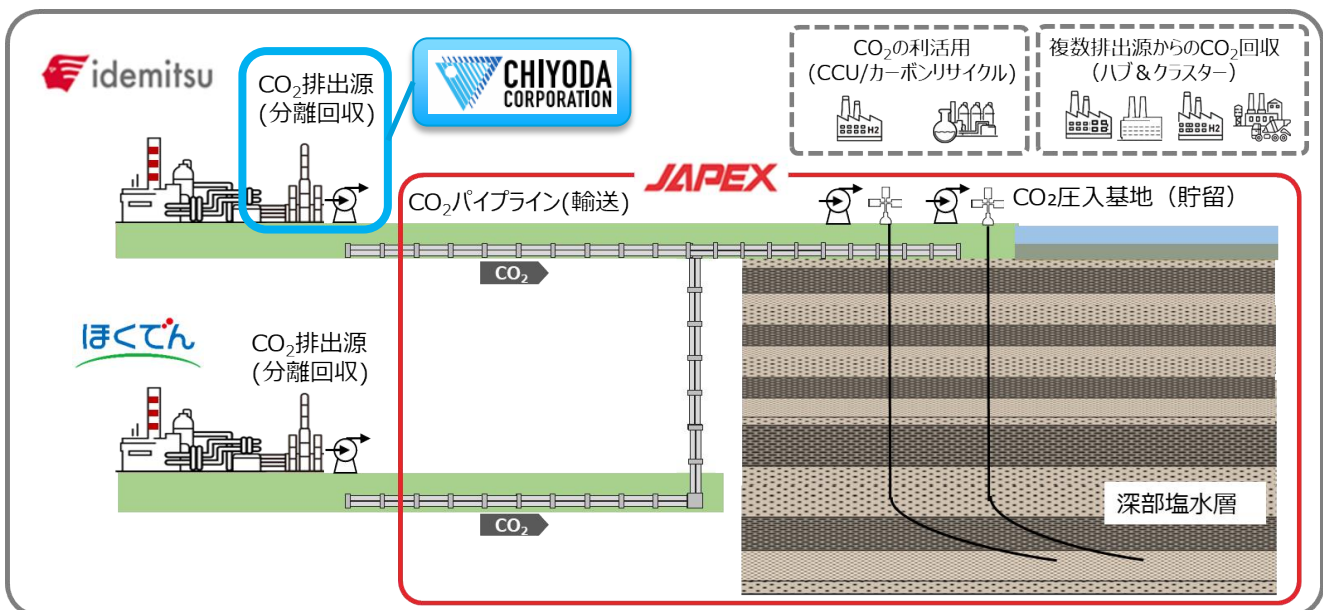
## 出光興産株式会社向け北海道製油所 CO<sub>2</sub> 分離回収設備設置 FEED 業務の受注について

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:太田 光治、以下「当社」)は、出光興産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:木藤 俊一、以下「出光興産」)より、北海道製油所 CO<sub>2</sub> 分離回収設備設置 FEED 業務(以下、「本業務」)を受注しましたのでお知らせいたします。

本業務は、出光興産、石油資源開発株式会社、ならびに北海道電力株式会社の3社(以下、「3社」)が、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC)の「先進的 CCS 事業に係る設計作業等」に関する委託公募において、共同で受託した令和6年度の北海道苫小牧エリアにおける CCS 事業に係る設計作業等に関連し、出光興産より当社が北海道製油所 CO<sub>2</sub> 分離回収設備設置 FEED 業務を受託し、実施するものです。

3社は、2030年度までの CCS 事業の開始に向けて、2023年度に行われた事業性調査に続き、「CCS バリューチェーンにおける設計作業」および「CO<sub>2</sub> 貯留予定地の貯留ポテンシャル評価作業」を実施するため、苫小牧エリアにおける CCS 事業に応募し、選定されました。今後、3社は、「CCS バリューチェーンにおける設計作業」として、CO<sub>2</sub> を分離・回収、CO<sub>2</sub> 輸送・貯留に関して、事業実施判断に向けて具体的な技術検討を進めていきます。その内、当社は、CO<sub>2</sub> 排出源の一つとなる出光興産の北海道製油所において排出される CO<sub>2</sub> を分離・回収する設備の新設及び関連する既設設備の改造等に関する基本設計作業を行い、当社は本業務を通じ、設備の実装に向けて積極的に協力を行ってまいります。

### 【全体における当社役務範囲イメージ】



また、当社は総合エンジニアリング会社として、CCSを含むカーボンニュートラルの実現に貢献する技術の社会実装に向けて多方面から事業に取り組んでいます。これらの事業を通じて、当社のミッションである「エネルギーと環境の調和」を目指して、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

【参考】

1. 出光興産株式会社による 2024 年 10 月 15 日プレスリリース  
リンク: [JOGMEC「先進的 CCS 事業」公募において苫小牧エリアでの CCS 事業開始を目指す設計作業等を受託](#)

以 上

---

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻・宮崎  
Email: [irpr@chiyodacorp.com](mailto:irpr@chiyodacorp.com)  
URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>